

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名
や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成
果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されること
についてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付とな
りますのでご了承願います。

【研究課題名】

「甲状腺癌における BRAF 変異発現解析の診断への応用」に関する研究

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用し、甲状腺乳頭癌において認められる BRAF という遺伝子変異
の発現を解明して診断に役立てるよう目的としています。

【研究の対象となる方】

2000年1月1日 から 2018年7月31日 までの間に、
当院の耳鼻咽喉科および乳腺内分泌外科で甲状腺腫瘍についての医療／手術を受けられた方
です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2023年12月31日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・ 試料：病理組織標本および細胞診標本
- ・ 診療情報等：診断名、年齢、性別、検査結果（画像）

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：6930）

研究責任者 病理診断センター長 中村 直哉

問い合わせ担当者 病理検査技術科 芹澤 昭彦